

じりつせいかつこうえんかい 自立生活講演会

～重度の障害があっても地域の中で自立生活してみませんか？～

「施設や親元を離れて、地域の中で自立して暮らしたいけど、自分は重度障害者だから自立なんて無理だよな…」、そう思っている方いませんか？いいえ。たとえ重度の障害があっても地域で自立生活できるんです。

この講演会では、実際に24時間のヘルパー制度を利用しながら、地域の中で自立生活をしている障害者が、それぞれ自立生活への思いや実体験を語ります。

参加費無料でどなたでも参加できますので、自立生活に興味のある方は、ぜひご参加下さい！！

第1部 「自立生活センター（CIL）ってどんなところ？」

講師：山内 俊博（にいがた自立生活センター・まいらいふ 代表）

第2部 「人生を開拓しよう！ with ベンチレーター

～筋ジスでも、案外、自立生活できるし楽しいよ！～」

講師：梶山 紘平さん（自立生活センター所沢 所属）

講師プロフィール

梶山 紘平さん



1985年生まれ。東京生まれ千葉育ち。筋ジス・デュシェンヌ型。25歳で埼玉県で自立生活スタート。27歳で気切により長期入院後、自薦ヘルパー24時間利用により自立生活再開。都内で自立生活センター設立予定。筋ジスの自立支援をメインに活動予定。プライベートでは視覚センサーミュージシャン。音楽フェス開催が目標。

山内 俊博



1975年、新潟県魚沼市生まれ。20歳のとき、交通事故で頸髄を損傷し、四肢麻痺になる。入院生活、実家での引きこもり生活を経て、2012年、新潟市で一人暮らしスタート。2015年にいがた自立生活センター・まいらいふを立ち上げ、現在は24時間のヘルパー制度を使いながら、障害者の自立支援を行う。

日時：平成31年3月30日（土）

13:30～16:00（受付13:00から）

場所：新潟市総合福祉会館401・402会議室（新潟市中央区八千代1-3-1）

定員：50名 参加費無料です

※参加を希望される方は電話、FAX、メールのいずれかで3月25日（月）までにお申し込み下さい。

主催：にいがた自立生活センター・まいらいふ

後援：全国自立生活センター協議会 全国障害者介護保障協議会

<お申し込み・お問い合わせ先>

にいがた自立生活センター・まいらいふ（担当：山内まで）

〒950-2001 新潟市西区浦山2-1-66-A511

電話：090-2339-5890 FAX：050-6865-6319 メール：niigatacil_mylife@yahoo.co.jp